

広報

市

2024
11
月号

No.
771

三重県住みます芸人
オレンジ田中さん

——巻頭記事——

連携
TAG

菰野町 × よしもと

令和6年9月、菰野町は(株)よしもととセールスプロモーション&エリアアクションと包括連携協定を締結しました。今後、情報発信などで連携を進めていきます。

P4 菰野町交通安全作文コンクール

P5 防火書道コンクール&消防自動車写生大会

P16 タブレットで実現!やさしい窓口



▲ かもしかハーフマラソンを走ったオレンジ田中さん

よ しもとは、タレントマネジメントや全国各地で劇場運営に携わる一方で「笑いの力で地域を元気に！」を合言葉に地域創生にも取り組んでいます。全国の自治体、企業、団体とタッグを組み、地域活性化や地域課題の解決に取り組んでおり、平成23年にスタートした「あなたの街に住みますプロジェクト」もその一環です。全国47都道府県に芸人と社員が実際に住むことで、地域に密着した活動や事業の立ち上げを通して地域の元気づくりに貢献しています。このプロジェクトで三重県住みます芸人となっているのは四日市市出身のオレンジ田中さんです。オレンジ田中さんはこれまでも菰野町のイベント進行や動画制作などに深く携わっていただいております、今後より一層、菰野町の情報発信にご協力いただく予定です。

笑いの力で地域を元気に！

協 定締結後の最初のイベントとして、菰野町絵本の町づくり文化プロジェクトが主催となつて10月14日に開催されたKOMONOえほんマルシェ。よしもと所属の芸人で絵本作家としても活動するひろたあきらさんをゲストに招いた「親子で楽しむえほん講演会」には、親

連携第1弾 えほんマルシェ

① 満席となった保健福祉センターけやきの会場では子どもたちのたくさんの笑い声が聞こえた②自身の絵本の一場面を読み聞かせるひろたさん



2



2

子連れを中心に多くの方が集まりました。講演会の進行には愛知県を中心に活動する芸人の中山真希さん（なかまきまき）も加わり、ひろたさんの絵本の制作エピソードや本人による読み聞かせも行われ、絵本の中に秘められた工夫などが語られました。会場は時折、大きな笑い声が起こるなど子どもから大人まで楽しめる内容となり、講演会後のひろたさんのサイン会にも長蛇の列ができていました。また、福祉公園のマルシェも多くの方で賑わっていました。えほんマルシェでは多くのワークショップが出店し、ここでも笑顔があふれていました。



▲ えほんマルシェでは多くのワークショップが出店し、ここでも笑顔があふれていました。

防災ラジオ×オレンジ田中 TAG2 防災ラジオをジャック

協定締結を記念してオレンジ田中さんが防災ラジオをジャックします！ぜひお聴きください！



令和6年11月
放送日程
2日土、4日月、6日水、7日木、8日金、10日日
※4日、10日は朝のみ放送
放送時間
朝 6:50～
夜 18:50～



菰野町×よしもと

数多くの著名人のマネジメントとプロデュースを行い
笑いや感動を全国各地へ届け続ける吉本興業。
そんな日本でも有数のプロダクション企業と
菰野町は令和6年9月、協定を締結しました。
菰野町×よしもと——このタッグで何が生まれるのか。
協定締結までの経緯とこれからの展望に迫ります。



笑いの力で 菰野町を元気に

菰野町とよしもとがタッグ

これまで鈴鹿山麓かもしかハーフマラソンのゲストランナーや町内のイベントのゲストとしてさまざまな芸人やタレントを吉本興業から招いていた菰野町。そのような縁ができて10年以上が経過した令和6年9月25日、菰野町と吉本興業とがさらなる連携を図るため、吉本興業ホールディングス(株)のグループ会社である(株)よしもとセールスプロモーション&エリアアクション(以下、「よしもと」と)と包括連携協定を締結することとなりました。

今回締結した協定の連携内容は、「観光」「教育」「健康福祉」「防災」「地方創生」の5項目です。今後、よしもと所属の芸人や著名人と協力しながら、よしもとがこれまで培ってきた発信力やコンテンツ力を菰野町の事業展開に生かしていきます。

菰野町のために
がんばります！



連携する5つの項目

- 項目01 観光に関する事
- 項目02 教育に関する事
- 項目03 健康福祉に関する事
- 項目04 防災に関する事
- 項目05 地方創生に関する事



▲ 締結式では吉本興業ホールディングス(株)副社長兼(株)よしもとセールスプロモーション&エリアアクション社長の泉 正隆さんが出席し、オレンジ田中さんが進行しました。

TAG3 企業人の力を菰野町に



6月28日にいなべ市と定住自立圏形成協定を締結したことで利用できる地域活性化起業人制度を活用するために、シティ・ホールディングス(株)と協定を締結しました。10月1日からシティ・ホールディングス(株)の社員1名を迎え入れ、同社が飲食店などの経営で培ったノウハウを菰野町の観光振興等に生かしています。また、(株)エコトレードとも協定を締結し、10月1日から2名の社員を迎え入れています。

協定を締結してまだ間もない菰野町とよしもとですが、今後、「笑い」の力で菰野町の魅力をどんどん発信し、たくさんの笑顔が生まれることが期待されます。

問い合わせ
コミュニティ振興課
TEL 391-1160
FAX 328-5995



消防自動車写生大会

問い合わせ
消防本部予防課
TEL 394-3238
FAX 394-5766



町長賞
ゆう きしゆんた
有木駿太
朝上小学校
3年



防火協会長賞
やま だ ゆづき
山田唯月
千種小学校
2年



町議会議長賞
ふく た ゆめ
福田結萌
千種小学校
1年



中日新聞社賞
まつおかとう や
松岡桃弥
竹永小学校
3年



教育長賞
おおはしあい な
大橋愛那
菰野小学校
4年



消防長賞
うめ だ ゆり
梅田優里
菰野小学校
5年



消防団長賞
た なかのぞ み
田中希美
菰野小学校
4年

※敬称略

今後の作品展示予定

令和6年の秋の火災予防運動にあわせて、今回の入賞作品をイオンタウン菰野モール棟に展示します。



町長賞
いとう ゆう か
伊藤優花
朝上小学校
4年



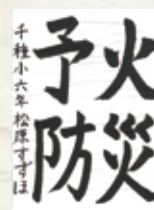
防火協会長賞
うち だ けい た
内田啓太
菰野小学校
6年



町議会議長賞
うち だ ひ な
内田陽愛
朝上小学校
6年



中日新聞社賞
おか み ゆう
岡 美佑
菰野小学校
5年



教育長賞
まつばら
松原すずほ
千種小学校
6年



消防長賞
や の い お り
矢野衣央莉
竹永小学校
5年



消防団長賞
いとう けい と
伊藤恵人
菰川原小学校
4年



防火書道コンクール

町 防火協会は、作品の発表を通して園児や児童の防火意識を高めるために、防火書道作品を募集し、消防自動車写生大会を開催しました。書道コンクールには434点

の応募があり、写生大会には66名が参加し、それぞれ最優秀賞7名、優秀賞10名、佳作10名が選ばれました。今月号では、最優秀賞に選ばれた作品をご紹介します。



菰野町交通安全作文コンクール表彰式
四日市西地区交通安全協会会長賞 伊藤珠結 (千種小4年)
菰野町教育長賞 渡部陽愛 (八風中1年)
菰野町長賞 多田ひめり (菰野中2年)
四日市西警察署長賞 福本尚大朗 (竹永小5年)
菰野U-1ライオンズクラブ会長賞 林 琴乃 (菰野小5年)
※敬称略

菰野町交通安全作文コンクール

交 通安全を題材にした作文コンクールの入賞者7人の表彰式を9月30日に役場本庁で開催し、菰野町長賞に選ばれた多田ひめりさんが入賞者を代表し作品を発表しました。このコンクールは町内の小中学生を対象に募集したもので、901人から作品が寄せられました。

交通事故について考える

菰野中学校2年 多田ひめり

最近、よく耳にするニュースがあります。それは高齢者の交通事故です。何故そのような事故が起きているのか気になり調べてみると、「免許返納を拒み交通事故」という記事が目に入りました。交通事故を起こしてしまったのは90歳の男性で、家族から何度も免許を返納するように促されていたらしいのですが、彼は昔ながらの頑固な性格から、「俺は大丈夫」と自分を過信し拒み続けました。その結果、交通事故を起こしてしまったのです。私はその記事を見た時、「自分は大丈夫」と過信してしまう気持ちが分かるような気がしました。

「歩きスマホ」や「脇見運転」からの交通事故ということもよく耳にするようになり、実際歩きスマホに関してはたくさん見かけますし、私もしたことがあります。その時は、周りにたくさんさんの人もいるし自分は大丈夫だろうとスマホの操作に夢中になってしまいました。今思うと、あの時事故にあってもおかしくなかったんだと、ヒヤッとなりました。これも過信からくる油断です。他にも、家族が運転中に携帯に送られてきたメッセージを気にする様子を見たことがあります。これも過信と油断からの脇見運転です。誰しもが年齢に関わらず、歩きスマホのような「ながら行為」や「脇見運転」という行為をしたことがあるのではないのでしょうか。こういった過信と油断が事故に繋がってしまうんだと、改めて感じました。

交通事故はいつ、どこで起こるか分かりません。ダメだと分かっているけど、「少しぐらいなら」と油断し、気をつけていれば防げた事故も数えきれないほどあると思います。私は、まだ車の運転はできませんが、自転車には乗りますし、大人になって車を運転するようになったら大きな事故を起こし加害者になるかもしれないです。交通事故とはとても身近な出来事だということ、過信と油断はしないことと常に意識して生活していけば、事故は減っていくと思います。

後期高齢者の免許に関しては、自動的に解除した方がいいのではないとも言われていますが、現状では、生活のために買い物、病院などに行くことを自分自身でやらなければならない人がいて、「過信」だけで免許の返納を拒んでいるわけではない人たちがたくさんいます。そこで、免許を返納しても生活に支障が出ないように、高齢者にも気軽に利用できる移動サービスを作ったり、公共交通機関を整備したりしていくことも、交通事故を減らす一歩になると私は思います。



10月 県下最大の炎の祭典

6日 僧兵まつりを開催



▲御在所ロープウェイ駐車場までの約1キロを額に汗を浮かべながら登る僧兵たち

僧兵まつりが湯の山温泉周辺で開催されました。三重交通バス停から御在所ロープウェイ駐車場までの約1キロを僧兵姿の担ぎ手たちが燃え盛る炎を間近に浴びながら、火炎みこしを担いで進みました。御在所ロープウェイ駐車場までたどり着くと、火の粉が舞う火炎みこしの迫力に大きな拍手と歓声がおこり、訪れた多くの人々は、夜店や打ち上げ花火などとともに菰野町の秋の風物詩を楽しんでいました。

10月 戦没者を追悼し恒久平和を誓う

5日 戦没者追悼祈念式典を開催



▲非核平和都市宣言を丁寧に読み上げる伊藤さん

第45回戦没者を追悼し平和を祈念する式典を町民センターで開催し、戦没者の冥福を祈りました。式典では町長と遺族会代表の式辞の後、伊藤里莉さん（菰野中3年）が非核平和都市宣言を読み上げ、平和への想いを伝えました。また、中学生広島訪問団として広島を訪問した山本一花さん（菰野中3年）と豊島昊琉さん（八風中3年）が代表して、実際に現地を訪れてみて感じたことを発表しました。

9月 スポーツでまちをきれいに

29日 プロギング大会を開催



▲役場本庁周辺でごみを見つけて拾う参加者

役場本庁周辺や三滝川河川敷をコースにしてプロギング大会を開催しました。プロギングとは、ジョギングしながらごみを拾い、集めたごみの量を競うスポーツで、約50組の参加者はごみを見つけては走り寄り、競技を楽しみながらごみを集めていました。プロギングの後には「どうする？地球沸騰化」と題して東海学園大学教授の杉山範子さんが講演し、地球沸騰化と言えるほどの急激な温暖化が与える地球への影響について伝えました。



9月 道路交通法第38条を遵守する

20日 アクション38 事業所に指定



▲四日市西警察署の森本交通課長からステッカーを受け取った伊藤財務課長

重県警察の「ACTION38」運動に協力する推進モデル事業所に菰野町が指定されました。この運動は、横断歩道での歩行者優先を規定する道路交通法第38条をこれまで以上に意識してもらうための取り組みで、推進モデル事業所に指定された菰野町では公用車にステッカーを貼るなどして道路交通法第38条遵守の啓発に努めます。



9月 三重県選抜として大阪市での大会に臨む

20日 ジュニアオリンピックに出場



▲写真左から萩さん、谷さん、丹羽さん、町長

OCジュニアオリンピックカップ第38回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に三重県選抜として出場する萩心音さん（八風中3年、田口新田）、谷隆斗さん（菰野中3年、菰野第三区）、丹羽虎太郎さん（同3年、菰野第三区）が町長を訪問しました。町長から抱負を聞かれると、萩さんは「チームの目標は日本一です。初めての全国大会ですが誰よりも声を出すことを心掛けて頑張ります」と答えました。

10月 市街地へのツキノワグマ出没を想定して

2日 熊対応合同訓練を実施



▲警察本部の職員と猟友会員によって行われたツキノワグマの駆除実演

ツキノワグマの目撃情報や人的被害が三重県内でも発生していることから三重県、菰野町、三重県猟友会菰野支部、地元自治会などが参加して熊出没時の対応合同訓練を農村センターで実施しました。訓練は市街地にツキノワグマが出没したという想定で行われ、警察への通報、関係機関の連携確認、檻を用いた捕獲、猟友会による駆除などの手順を確認しました。

春季ジュニアテニス大会▶参加16人

- ▶男子の部①池本雄哉②伊藤彩人
- ▶女子の部①藤本衣羽②松阪娃奈

春季卓球大会▶参加71人

- ▶男子1部①伊藤利行②村田 仁
- ▶男子2部①加古寛明②坂倉樹生
- ▶女子1部①川北喜子②間宮友子
- ▶女子2部①福土友唯②瀬戸友俐乃

春季女子バレーボール大会▶参加4チーム

- ▶①オール菰野②朝上

春季ソフトボール大会▶参加10チーム

- ▶① Team Kokopelli ②松尾クラブ・MURO

ゴルフ大会▶参加136人

- ▶団体の部①向井組B②榊スポーツクラブ
- ▶個人の部①関本浩隆②平野哲司

春季バドミントン大会▶参加18組

- ▶Aクラス①加代 悠・植田みずな組②樋口歩夢・遠藤明美組
- ▶B-1クラス①古中拓海・織部明美組②山本俊太郎・伊藤美帆組
- ▶B-2クラス①佐野 弘・出口みよ組②乾 秋雄・関森加奈組

春季テニス大会▶参加23組

- ▶男子の部①小林靖之・林 万弘組②浅井建志・鈴木基也組
- ▶女子の部①小林亜衣・藤本衣羽組②小林恵里・服部慶子組

日曜野球大会▶参加9チーム

- ▶①諏訪スポーツクラブ②松尾クラブ

6人制バレーボール大会▶参加6チーム

- ▶①もやしクラブ②パンプキン

春季フットサル大会▶参加8チーム

- ▶①服部軍団②チュラウト

令和6年度

スポーツ協会前期成績

春季ソフトテニス大会▶参加50組

- ▶Aクラス①尾崎和章・黒木恭彦組②大瀧羽輝・牧田海聖組
- ▶Bクラス①亀井千代子・立岡美智代組②横山純子・大橋輝人組
- ▶中学の部①河本颯介・小坂詩優組②谷 誠也・川嶋陽大組
- ▶中学女子の部①諸岡真子・田中琉愛組②山川璃子・越智侏奈組

春季トリムバレーボール大会▶参加16チーム

- Aリーグ▶①アナザーヘブンA②セブンマウンテン
- Bリーグ▶①GOAT②アントラズ

夏季テニス大会▶参加10チーム

- ▶①こもんちゅ②SKT

水泳大会▶参加66人

- 【男女25m背泳ぎ】▶低学年の部①松岡桃弥▶高学年の部①佐野愛来▶一般の部①川口恭矢▶60歳以上の部①服部哲也
- 【男女25m平泳ぎ】▶低学年の部①松岡桃弥▶高学年の部①戸田健心▶一般の部①檜下紗良▶60歳以上の部①服部哲也
- 【男女25mビート板キック】▶低学年の部①服部瑠菜▶高学年の部①小村海優▶一般の部①川口恭矢
- 【男女25mバタフライ】▶低学年の部①松岡桃弥▶高学年の部①小村海優▶一般の部①梅枝伸吉▶60歳以上の部①川端茂美
- 【男女25m自由形】▶低学年の部①松岡桃弥▶高学年の部①小村海優▶一般の部①川口恭矢▶60歳以上の部①矢田貞信

敬称略

問い合わせ

- 菰野町スポーツ協会事務局 TEL 394-3930
- 菰野町スポーツ・文化振興会 FAX 394-1517

10月 地域でつくりあげる秋祭り
20日 各地区ふれあいまつり



▲区ごとの出店が並び、大盛況だった
鵜の里まつり



▲竹永地区ふれあい祭りの最後に演奏
を披露した八風中学校吹奏楽部



▲千種地区ふれあい祭りでたくさんの
子どもたちが参加した巨大かるた

小学校や各地区コミュニティセンターを主会場にして鵜の里まつり、竹永地区ふれあいまつり、千種地区ふれあいまつりを開催しました。各会場では吹奏楽や合唱、詩吟などのステージ発表が行われ、子どもから大人まで幅広い演目が披露されました。また、絵画、書道、俳句といった作品も展示され、来場者は芸術の秋にあわせて興味深そうに眺めていました。屋外ではバザーや模擬店などの出店があり、地元のグルメや名産を求めて長い列ができるなど、どの地区でも賑わっていました。



▲千種地区ふれあいまつりで子どもたちと遊ぶこもしか

10月 雄9羽、雌9羽が大空へ飛び立つ
18日 キジ 18羽を放鳥



▲町猟友会会員が放つと勢いよく山へ
向かって飛び立っていくキジたち

役場本庁南側河川敷で町猟友会会員によるキジの放鳥が実施されました。これは三重県猟友会が狩猟鳥獣であるキジの個体数確保および保護繁殖を目的としているもので、今年は県内8市町で合計約140羽のキジが放たれました。放たれたキジは猟友会の手から勢いよく飛び立ち、今後は河川敷や田んぼなどでその姿が観察できるかもしれません。



10月 1年に2回 春と秋に開催
19日 秋のウォーキング大会



▲穏やかな気候の中、三滝川河川敷を
歩く参加者たち

世代を問わずたくさんの方にウォーキングを楽しんでもらおうと秋のウォーキング大会を開催しました。84人の参加者は自身の体力に合わせてロング10キロ、ショート5キロのどちらかを選択し、役場本庁からスタートしました。三滝川河川敷から大羽根園区、菰野第一区、菰野第二区を巡り、きらら湖や稲穂の風景を楽しみながら自らのペースでゴールの役場本庁へと戻ってきていました。

10月 ピアノとパーカッションをメインに据えて
12日 RHYTHMATRIX を開催



▲6人の素晴らしい演奏で一体となっ
た会場

ジャズ Concert RHYTHMATRIX を町民センターホールで開催しました。海外でジャズピアニストとして活躍し作曲も手がけているクリヤ・マコトさんとブラジル音楽特有の打楽器「パンデイロ」の世界的第一人者であるパーカッション奏者の安井源之新さんを中心にベースの早川哲也さん、ドラムの大槻"kalta"英宣さん、ボーカルのKOTETSUさん、サックスの浦田オサムさんら6人が出演しました。安井さんが奏でる激しくも独特なリズムにジャズの旋律が重なり、会場は熱狂に包まれていました。



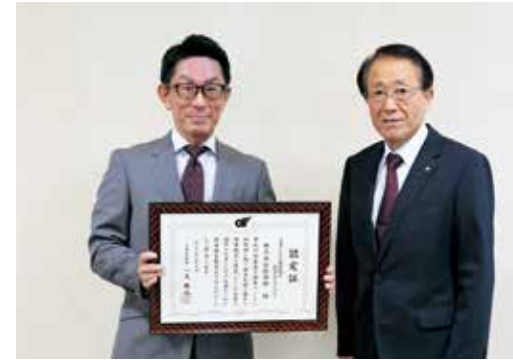
10月 22年ぶりに新しい車両を千種分団に配備
13日 千種分団 消防車両更新



▲千種分団に新たに配備された新しい消
防ポンプ自動車

消防団千種分団に新型の消防ポンプ自動車を導入され、菰野町消防署で引き渡し式を行いました。千種分団の車両は22年ぶりの更新となり、引き渡し式では、新しい消防ポンプ自動車の鍵が町長から重盛秀夫消防副団長へ、さらに谷陽介分団長へ引き渡されました。

10月 従業員の健康維持に取り組む
8日 院南組が健康大賞で殿堂入り



▲認定証を手にとる院南社長と町長

三重とわか健康経営大賞で優秀賞を3年連続で受賞し、殿堂入りした(株)院南組が町長を訪問しました。今回の受賞は、腰痛持ちの従業員のために電動で高さ調整ができる机を導入したことや社内で栽培する野菜を用いた従業員の食生活改善の取り組みなどが評価されたものです。町長のもとを訪れた院南 督社長は「社員の健康第一を意識して職場環境の改善を行ってきました。今後は社員の運動習慣化を目指します」と報告しました。

10月 3日間平均スコアを60台で回る
8日 ゴルフで全国大会優勝



▲今後のさらなる活躍を誓った北浦さ
ん(写真中央)

ゴルフダイジェスト・ジャパンジュニアカップの15～17歳の部で優勝した北浦大暉さん(津田学園高校2年、菰野第三区)が町長を訪問しました。小学1年生からゴルフをはじめた北浦さんは大会を振り返り「後半で2位の選手の追い上げがあり焦りましたが、優勝できてよかった。優勝すればプロの予選会に出場できるため、優勝するつもりで臨みました」と語り、町長は「今後はプロになることも含めてさらなる活躍に期待します」と激励しました。

健康 受診料無料
後期高齢者歯科健診

- ▶受診期限 11月20日(水)
▶ところ 三重県歯科医師会の指定する歯科医療機関
▶対象 令和6年3月31日時点で75歳～77歳、80歳の方
※対象の方には受診票が送付されています。
▶内容 問診、歯科健診、お口の機能評価
▶持ち物 受診票、質問票、保険証、健診票、健診結果のお知らせ

健康 受診料無料
後期高齢者健康診査

- ▶受診期限 11月30日(土)
▶ところ 三重県内の指定医療機関
▶対象 後期高齢者医療制度に加入している方(令和6年8月31日までに資格取得した方)
▶持ち物 受診券、質問票、保険証

.....上記共通情報.....
☎ 三重県後期高齢者医療広域連合 給付健康グループ
TEL 059-221-6884 FAX 059-221-6881
☎ 健康福祉課健康づくり係 TEL 394-1126 FAX 394-3423

情報 12月2日以降の後期高齢者医療
被保険者証等の取り扱い

12月2日以降、従来の保険証、限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証の新規発行ができなくなり、「マイナ保険証(保険証利用登録がされたマイナンバーカード)」または「資格確認書」を保険証等として利用することになります。なお、発行済みの保険証等は12月2日以降も記載の有効期限まで使用することができます。

保険証等の有効期限が切れた後について
《マイナ保険証を持っている方》
「資格情報のお知らせ」を送付します。
《マイナ保険証を持っていない方》
「資格確認書」を送付します。資格確認書を医療機関等で提示することにより、これまでと同様に受診することができます。

限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証を持っていない方で、自己負担限度額までの支払いを希望する場合

《マイナ保険証を持っている方》
医療機関等での受付時に情報提供の同意をすることにより、自己負担限度額までの支払いとなります。
《マイナ保険証を持っていない発行対象となる所得区分の方》
申請により、自己負担区分を記載した資格確認書が交付されます。
※所得区分が低所得者Ⅱの方で長期入院(90日を超える入院)該当の認定を受けるためには、マイナ保険証をお持ちの方も申請が必要です。
☎ 三重県後期高齢者医療広域連合 資格保険料グループ
TEL 059-221-6883 FAX 059-221-6881
☎ 住民課 TEL 391-1121 FAX 394-3423

健康 乳がん集団検診

▶ところ 保健福祉センターけやき

と き	受付時間	検診内容
11月19日(火)	9:00～11:00	マンモグラフィ
11月21日(木)	13:30～15:00	エコー
11月24日(日)	※9:00～11:00	マンモグラフィ
11月28日(木)	9:00～11:00	マンモグラフィ
11月29日(金)	13:30～15:00	エコー

検査方法	対 象
マンモグラフィ	町内在住の40歳以上の女性 (昭和59年4月1日以前生まれ)
エコー	町内在住の30歳～39歳の女性 (昭和59年4月2日～平成6年4月1日生まれ)

- ※11月24日(日)は事前予約制で、午前のみ受け付けます。申込期限は11月21日(木)15:00です。
・乳がん個別検診の受診券をお持ちの方で、集団検診を希望する場合は当日金額を変更するので、そのままお持ちください。
・大腸がん検診も同時に実施します。ご希望の方は検便容器(2日分)、受診券、受診票をお持ちください。
・検診を希望する方で、申し込みをしていない方は健康福祉課(役場本庁1階)までご連絡ください。

健康 検診料無料
肝炎ウイルス検診

- ▶受診期限 11月30日(土)
▶ところ 三重郡、四日市市の指定医療機関
▶対象 ①昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生まれで肝炎ウイルス検査を受けたことがない方
②昭和29年4月2日～昭和59年4月1日生まれで肝炎ウイルス検査を受けたことがない方

※①の方には個別通知しています。
※②で受診を希望する方は、事前に健康福祉課(役場本庁1階)へお申し込みください。
※桑名保健所でも検査を受けられます。ご希望の方は桑名保健所(Tel 0594-24-3625 FAX 0594-24-3692)にお問い合わせください。

.....上記共通情報.....
☎ 健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

健康 特定健診

- ▶受診期限 11月30日(土)
▶ところ 三重県内の指定医療機関
▶対象 菰野町国民健康保険に加入中の40歳～74歳の方
※健診実施期間中に75歳になる方は、75歳の誕生日を迎える前に受診してください。
▶持ち物 受診券、質問票、保険証
※自己負担金は受診券をご確認ください。
☎ 健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

情報 令和7年
菰野町二十歳のつどい(旧成人式)

- ▶と き 令和7年1月12日(日)
14:00～15:30(受付13:30～)
▶ところ 町民センター ホール
①町内在住の平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの方
②菰野町二十歳のつどいに参加を希望する方
・町内に住民登録のある対象者には11月中旬に案内を送付します。
・案内が届かない場合や、町内に住民登録のない参加希望者はコミュニティ振興課(役場本庁2階)までご連絡ください。

講座 申込不要・高校生以下無料
第7回 よもやま歴史教室

- ▶テーマ 三重県の成り立ち～複雑怪奇な三重県～
▶講師 ライター 昼間たかし氏
▶と き 11月16日(土)14:00～16:00
▶ところ 役場本庁4階 会議室 ▶受講料 200円
・詳しくは、おしらせ版9月前半号折込チラシをご覧ください。
.....上記共通情報.....
☎ コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

イベント リサイクルフェア

- 図書館で不要になった雑誌等を無料で配付します。
▶と き 11月24日(日)
【午前の部】(整理券が必要)
10:00～12:00(整理券配付9:30～)
【午後の部】(整理券不要)
14:00～16:00
▶ところ 図書館2階 催事室
※一人あたり雑誌10冊、本10冊、英字新聞1部までに限ります。
※午前の部入場に必要な整理券は図書館で配付します。電話での受付はありません。
☎ 図書館 TEL 391-1400 FAX 394-4433

健康 ヘルスメイト料理教室

- 食生活を通して健康づくりを伝えるボランティア、通称「ヘルスメイト」による料理教室を開催します。
▶と き 12月18日(水)
10:00～13:00(受付9:45～)
▶ところ 保健福祉センターけやき2階 栄養実習室
▶テーマ 「行事食ーお正月料理ーについて」
▶対象 町内に在住する18歳以上の方
▶持ち物 エプロン、三角巾、マスク、筆記用具
▶参加費 700円(材料費) ▶定員 20名(先着順)
▶申込開始 11月18日(月)
※2日前以降のキャンセルは、参加費を徴収します。
☎ 健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

.....> 広報こもの>

おしらせ版

2024年11月 後半号
「募集」「イベント」「おしらせ」など町からの暮らしに役立つ情報を紹介します。
編集・発行 企画情報課

イベント 第14回
菰野地区ふれあいまつり

- 主催/菰野地区ふれあいまつり実行委員会、菰野地区、菰野町
「菰野藩『八重姫』の世界にふれてみよう!!」をメインテーマに、菰野小学校の児童や地域の皆さんが作った作品の展示、舞台発表、軽食販売などを行います。ぜひ、ご来場ください。
▶と き 11月17日(日)
9:30～15:00 作品展示
10:00～15:00 舞台発表、各種団体バザー
▶ところ 菰野地区コミュニティセンター
・駐車場に限りがありますので、車の乗り合わせや自転車、徒歩での来場にご協力ください。
・イベント開催中は、菰野地区コミュニティセンター周辺の町道の一部区間が通行止めとなりますのでご注意ください。
.....上記共通情報.....
☎ 菰野地区ふれあいまつり実行委員会
TEL 394-5333 FAX 391-2032
☎ コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

イベント 第27回 三重郡ミックス
バドミントン大会

- 主催/三重郡バドミントン協会 後援/各町バドミントンクラブ
▶と き 12月8日(日)(受付8:30～)
▶ところ 川越町総合体育館
▶対象 三重郡に在住、在勤、在学または、三重郡内のクラブチームに所属している中学生以上の方
▶種目 混合ダブルス個人戦
▶参加費 3,000円/組
▶申込期限 11月24日(日)

募集 文芸誌『あかね(第33号)』
掲載作品募集

- 菰野町芸術文化協会発行の文芸誌『あかね(第33号)』に掲載する作品を募集します。
▶募集内容 随想(1500字以内)、短編小説(8000字以内)、詩、俳句、短歌など
▶締切 12月27日(金)
▶発行日 令和7年3月頃
.....上記共通情報.....
☎ スポーツ・文化振興会 TEL 394-3930 FAX 394-1517
☎ コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

11月	菰野町おしらせカレンダー
	Information Calendar in Komono Town
16 土	よもやま歴史教室 / 普通救命講習会 ファミサポ登録会
17 日	菰野地区ふれあいまつり 菰野町民バドミントン大会
18 月	わくわく広場（菰野西こども園）
19 火	乳がん検診 / 元気づくり運動教室（杉谷） みんなの運動サロン（千種地区）
20 水	元気づくり運動教室（田光） 介護予防運動教室（田口新田） 心配ごと相談 / 人権相談 / 行政相談
21 木	乳がん検診 / すくすく広場 みんなの運動サロン（鵜川原地区）
22 金	元気づくり運動教室（潤田） 介護予防運動教室（奥郷）
23 土	SSピンボン
24 日	菰野町バレーボール大会 / 乳がん検診 リサイクルフェア
26 火	元気づくり運動教室（吉沢） 赤ちゃん和産後ママのほっとサロン みんなの運動サロン（菰野地区）
27 水	介護予防運動教室（谷） わくわく広場（千種幼保園） 心配ごと相談 / 人権相談
28 木	乳がん検診 / こもしか広場 介護予防運動教室（池底・菰野第二区） みんなの運動サロン（朝上地区）
29 金	乳がん検診 / 紙コップツリーを作ろう
30 土	歴史を巡る自転車旅

Your worries...

相談は無料で秘密を厳守します。気軽にご相談ください。

ふれあい相談センター ▶**ところ** **けやき1階**

一般相談	専門相談
種別・時間	相談日時
種別・時間	相談日時
心配ごと相談	20日、27日
10:00～15:00	10:00～15:00
電話福祉相談	毎週月～金
8:30～17:00	10:00～15:00

※ご相談いただけるのは町内在住の方となります。
※土日、祝日はお休みです。

TEL 394-5294（直通）**FAX** 394-3422

三重県北勢福祉事務所の相談

女性相談：夫婦問題、離婚、職場の人間関係など
月～金 9:15～16:00（年末年始、祝日除く）

TEL 352-0557

津地方法務局四日市支局による人権相談

月～金 8:30～17:15（年末年始、祝日除く）

TEL 353-4365 **FAX** 353-4367

11月の納付 国民健康保険税5期、下水道受益者負担金3期

募パブリックコメントを募集します

令和6年6月にいなべ市と定住自立圏形成協定を締結し、3市町（菰野町、いなべ市、東員町）を新たな圏域「いーとこ定住自立圏」として定めました。圏域住民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思える地域を目指すため、令和7年度から令和11年度までに取り組む「第4次いーとこ定住自立圏共生ビジョン（案）」に対する意見を募集します。

▶**募集期間** 11月1日(金)～11月30日(土)

☎企画情報課 **TEL** 391-1105 **FAX** 391-1188



詳しくはこちら

情斎場（火葬場）の利用休止

菰野町斎場（火葬場）の改修工事に伴い、下記のとおり利用を制限させていただきます。なお、工事によりやむを得ず町外の火葬場を利用した場合は、喪主等に対し火葬場使用料を補助します。ご理解、ご協力をお願いします。

▶**工事期間** 令和7年11月まで

▶**利用制限**

【火葬ができない期間】

令和7年4月（1か月間）、令和7年10月（10日間）

【火葬件数を減らす期間】

令和6年11月～令和7年11月

【動物の火葬ができない期間】

令和7年1月～令和7年4月

※町外の火葬場を利用した場合の、動物の火葬に対する補助はありません。

※期間は変更となる場合があります。

情野焼きの禁止

野焼きとは、空き地や住宅の敷地内などの野外で家庭ごみや事業所ごみを燃やすことです。野焼きは煙や悪臭などにより人体へ悪影響を与えたり、火災や大気汚染の原因になったりすることから下記の場合を除き法律で禁止されています。違反すると、懲役刑や罰金刑が科せられる場合があります。

【野焼きが例外的に認められる場合】

- 国または地方公共団体による施設管理のための廃棄物の焼却
- 震災、風水害、火災など、災害の予防や応急対策、復旧のために必要な廃棄物の焼却
- 風俗習慣上または宗教上の行事を行うために必要な焼却
- 農業、林業、漁業を営むための廃棄物の焼却
- たき火など日常生活を営むうえで行われる軽微な廃棄物の焼却

※野焼きが認められる場合であっても、周辺住民への十分な配慮が必要です。通報があった際には、指導の対象となることがありますのでご注意ください。

上記共通情報

☎環境課 **TEL** 391-1150 **FAX** 391-1193

イ赤ちゃん和産後ママのほっとサロン

- ▶**と き** 11月26日（火）
9:30～11:30 身体測定、各種相談
10:00～10:20 （1回目）赤ちゃん体操
ママのリラックス体操
10:30～10:50 （2回目）赤ちゃん体操
ママのリラックス体操
※体操は同じ内容で2回実施します。都合の良い時間帯に動きやすい服装でお越しください。
- ▶**ところ** 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー
- ▶**対 象** 生後6か月までの子どもとその保護者
- ▶**持ち物** 母子健康手帳、飲み物、バスタオルまたはおくるみ

イこもしか広場

- ▶**と き** 11月28日（木）10:00～11:00
- ▶**ところ** 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー
- ▶**対 象** 就園前の子どもとその保護者
- ▶**内 容** 歯みがきの仕方、フロスの使い方
などお口に関する相談

上記共通情報

☎子ども家庭課 **TEL** 391-1124 **FAX** 394-3423

健康申込不要・参加無料 介護予防運動教室

健康運動指導士が椅子に座ってできる筋力アップ体操や認知症予防体操などを行います。

地 区	と き	と ころ
田口新田	11月20日(水)	9:30～11:00 田口新田公会所
奥郷	11月22日(金)	9:30～11:00 奥郷構造改善センター
谷	11月27日(水)	9:30～11:00 谷公会所
池底	11月28日(木)	9:30～11:00 池底集落センター
菰野第二区	11月28日(木)	13:30～15:00 菰野第二区公民館

☎元気アップこものスポーツクラブ **TEL****FAX** 394-5018

☎健康福祉課介護高齢福祉係 **TEL** 391-1125 **FAX** 394-3423

情地方税の納付

11月と12月は町と県が連携して地方税の徴収に取り組む強化月間です。納税の公平性を保つため、期限内の納付をお願いします。災害や病気などで納付に困ったときは、未納のままにせず、税務課および三重県四日市県税事務所までご相談ください。

《町税の相談》☎税務課 **TEL** 391-1115 **FAX** 391-1191

《県税の相談》☎三重県四日市県税事務所

TEL 059-352-0572 **FAX** 059-352-0579

相ファミサポ相談・登録会

ファミサポ（ファミリーサポートセンター）の利用方法の相談や、依頼会員の登録などを行います。

▶**と き** 11月16日（土）10:00～11:30

▶**ところ** 保健福祉センターけやき2階 子育て支援センター
☎社会福祉協議会 **TEL** 394-1294 **FAX** 394-3422

イわくわく広場

子育て支援センターのスタッフと一緒に、園庭やホールで楽しく遊びましょう。

と ころ	と き
菰野西こども園	11月18日（月） 10:00～11:30
千種幼保園	11月27日（水）

▶**対 象** 町内に在住する就園前の子どもとその保護者

▶**持ち物** 帽子、着替え、飲み物

☎子育て支援センター **TEL** 391-2214 **FAX** 394-3423

☎子ども家庭課 **TEL** 391-1124 **FAX** 394-3423

イすくすく広場

- ▶**と き** 11月21日（木）
9:30～11:00 随時身体測定、各種相談
11:00～11:20 お楽しみ会

▶**ところ** 北部子育て支援センター

▶**対 象** 就園前の子どもとその保護者

▶**内 容** 身体測定、手遊び、紙芝居など

イ親子工作 紙コップツリーを作ろう

▶**と き** 11月29日（金）10:00～11:00

▶**ところ** 北部子育て支援センター

▶**対 象** 就園前の子どもとその保護者

▶**内 容** のりやペンを使った簡単な工作

上記共通情報

☎北部子育て支援センター **TEL****FAX** 396-0707

☎子ども家庭課 **TEL** 391-1124 **FAX** 394-3423

イクペリの子育て無料相談

▶**と き** 11月16日（土）13:00～17:00

▶**ところ** 北部子育て支援センター

▶**相談員** あおい・桜あおい幼稚園園長 まつながたかひろ 松永高弘氏

▶**相談内容** 子育て、親子関係、不登校の悩みなど

▶**申込期限** 11月13日（水）

☎☎（一社）子ども子育て・教育研究所（クペリ）

TEL 090-9184-7088 **E-mail** info@cperi.net

☎子ども家庭課 **TEL** 391-1124 **FAX** 394-3423

第128回 郷土史・風俗 貴重な萬古焼 菰山焼

三重県北部を中心に地場産品として生産されている萬古焼は、300年を超える歴史を誇ります。特に四日市や桑名で発展を遂げてきた萬古焼ではありますが、菰野町も生産地のひとつとしてその技術を受け継いでいます。桑名の古物商だった森 有節に陶法を学んだ土井吉造は菰野藩主から「菰山」の銘を賜り、嘉永5年（1852年）から東菰野村で「菰山焼」と称される焼き物の作陶をはじめました。菰山焼は茶器や花器が多く、「菰山」の丸枠印が捺されています。吉造が明治32年（1899年）に亡くなると菰山焼は衰退し、遺された菰山焼の作品は大変貴重なものとなっています。



▲令和6年6月に新たに寄贈いただいた菰山焼（菰野町図書館郷土資料コーナー所蔵）

村芝居山場におひねり降るごとく
【評】安乗の木偶芝居。海に生くる人々は豪快だ。芝居が最高潮に達するとおひねりを投げるが、それが降るごとく投げられ、舞台を白くしている。
腕白の薙ぎ倒しゆく彼岸花
地底より火を噴くごとく彼岸花
応援のマイク 飴す運動会
どこまでも赤を滾らす曼殊沙華

羽多野 和子
宇佐美 ちる子
小林 桂子
高木 満枝
水谷 洋子

俳句 やすらぎ句会 石井いさお選



企業版ふるさと納税として▶(株)信栄企画から10万円
▶洋洋住建(株)から町内公共交通の更なる充実への支援としてご寄付
社会福祉のために▶菰野郵便局（三重部会）から食品▶匿名で米60キロ▶匿名で米15キロ▶第10回 Uta 友チャリティーカラオケ大会記念 LIVE 杉本真人 in KOMONO 参加者・入場者一同から26,100円▶匿名で米2キロ×37袋

令和6年 能登半島地震災害義援金を受付中

菰野町では、令和6年能登半島地震で被災された方々の生活を支援するため、義援金を受け付けています。皆さんから義援金として1,067,698円（10月25日現在）のご支援をいただいております。日本赤十字社を通じて被災地へ送ります。

総務課
安全安心対策室
TEL 391-1102
FAX 394-3199

DATA 9月のデータ

	件数	1月からの累計
火災発生	0	9
救急車出動	144	1,296
交通事故	13	123
急病	88	878
一般負傷	29	205
その他	14	90
救助出動	3	25
交通事故	89	890
物損事故	82	854
人身事故	7	36
死者	0	2
傷者	8	42
	数	増減
総人口	40,810人	－15人
男	20,246人	－4人
女	20,564人	－11人
総世帯数	17,359世帯	＋8世帯



CHECK 小学校入学前の子ども（0歳～6歳）の写真を集めています。下記の情報を入力し、QRコードから写真を送付してください。

- ①お子さんの氏名（ふりがな）
②お子さんの生年月日
③保護者の氏名 ④住所
⑤連絡先 ⑥在住区

※応募多数の場合、掲載できない場合があります。
※被写体は1人までとさせていただきます。



申し込み
logo フォーム



11月

図書館カレンダー

CALENDAR

1 金	展示コーナー「この一行に逢いにきた」▶11月24日まで
2 土	
3 日	
4 月	
5 火	
6 水	
7 木	
8 金	
9 土	14:00～楽しいおはなし会
10 日	
11 月 休館日	
12 火	
13 水	
14 木	
15 金	
16 土	11:00～朗読劇
17 日	10:00～書庫見学会
18 月 休館日	
19 火	
20 水	
21 木	
22 金	
23 土	14:00～楽しいおはなし会
24 日	9:30～リサイクルフェア
25 月 休館日	
26 火 休館日	展示コーナー「しきたりの本～日本のこころ～」▶11月27日から
27 水	
28 木	15:30～英語のおはなし会
29 金	
30 土	13:15～民話がたり

としょかん
月刊 いんぷお

菰野町図書館

開館時間

9:30～18:00

TEL 391-1400

FAX 394-4433

http://www.town.komono.mie.jp/library



「この一行に逢いにきた」

▶11月24日まで

今回の展示コーナーのタイトルは今年の読書週間の標語です。人気本の予約が落ち着き、最近になってようやく貸し出し可能になった本や、書き出しが印象的な名作、心に響く言葉が載った本などを集めました。



「書庫見学会」

▶11月17日 10:00～11:00

普段は入ることのできない書庫を自由に見学してみませんか。書棚の配置また閉架式書庫の操作方法や注意点を説明後、ご自由にご覧いただけます。

受付 図書館2階書庫前 予約不要 無料

※書庫内は狭いので、5人以上になる場合は順番にご案内します。



新着図書から



『さいわい住むと人のいう』

▶菰野江名 / 著
▶ポプラ社 (913.6/コ)

ある日、豪邸に住む高齢の姉妹が2人とも亡くなった。物語は2024年から20年ごとに遡り、正反対の道を選び、背中合わせに生きてきた姉妹の人生が少しずつ紐解かれていきます。二人の女性の人生を壮大なスケールで描いた菰野町出身の著者による物語です。

一般書



『どう生きるか 18歳からの倫理』

▶川原茂雄 / 著
▶海象社 (J150/カ)

自分の人生をどう生きるか。その答えは自分で考えて出さなければならない。自分の人生を決める“力”を身に付けられるよう、「人間の生き方の理」について深く考えた哲学者、思想家たちの言葉や考え方を紹介しています。

ティーンズ



『キノコのしろちゃん』

▶真珠まりこ / 著
▶白泉社 (E/シ)

雨上がり、キノコのしろちゃんが「よいおしめりで」とあいさつしたのは、赤い傘に白い点々模様のキノコ。しろちゃんはうらやましくなって、あることを思い付きますが…。自分のありのままの魅力に気づくことの大切さを伝える絵本です。

児童書



タブレットがあるので
手話でも大丈夫ですよ！

タブレットで

実現

やさしい窓口

役場本庁の窓口では通訳用タブレットを導入し、外国人の方や耳が不自由な方の手続きに活用しています。通訳用タブレットをご希望の方は、役場本庁1階健康福祉課にてお申し出ください。

We have introduced tablets at the counters of the main office of the town hall. These tablets are available for interpretation services to assist foreigners and the hearing impaired during official procedures. If you would like to use one of these tablets, please make a request for one at the Health and Welfare Division on the first floor of the town hall.

日本の方へ

For English



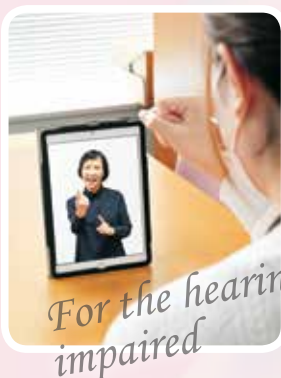
For foreigners

13言語の通訳に対応

主に在留外国人の方の役場での手続きを円滑にするため、タブレットを介しての通訳を導入しています。

To make town hall procedures easier for foreigners, we have introduced tablets with interpretation services.

対応言語	タイ語
英語	ロシア語
中国語	フランス語
韓国語	タガログ語
ポルトガル語	ネパール語
スペイン語	ヒンディー語
ベトナム語	インドネシア語



For the hearing impaired

手話の通訳も可能に

平成28年4月に施行された「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の観点からタブレットを介しての日本手話の手話通訳にも対応しています。オンライン上で手話通訳者とコミュニケーションをとることで、耳が不自由な方でも役場窓口で円滑な手続きができるようになっています。

通訳用タブレットは役場本庁のどの部署の手続きでもご利用いただけます。

問い合わせ
Contact

健康福祉課
社会福祉係
TEL 391-1123
FAX 394-3423

